

わかわじ通信

鷲別中学校区
小中一貫教育推進協議会
第3号

〈鷲別中学校区小中一貫教育たより〉

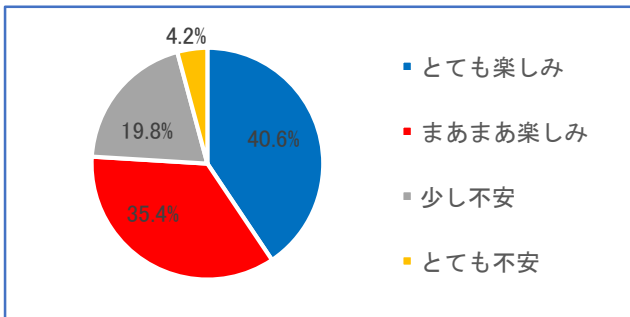
(発行日) 令和7年1月17日

『中1ギャップに係るアンケート結果』のお知らせ ～中学校入学に対する不安の解消に向けて～

昨年末に、鷲別中学校区の鷲別小学校・若草小学校の6年生と鷲別中学校の1年生を対象として実施した「中1ギャップに係るアンケート」の結果をお知らせします。この結果が、小学校6年生の皆さんの中学校入学に対する不安を少しでも解消し、スムーズな中学校生活のスタートにつながれば幸いです。

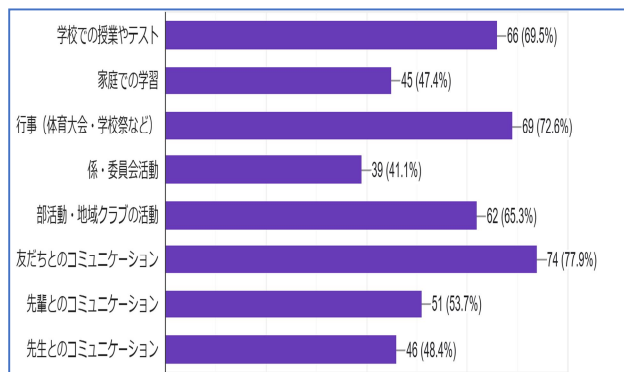
I 小6児童対象アンケート

①中学校への入学について、今の気持ちはどれが一番近いですか。

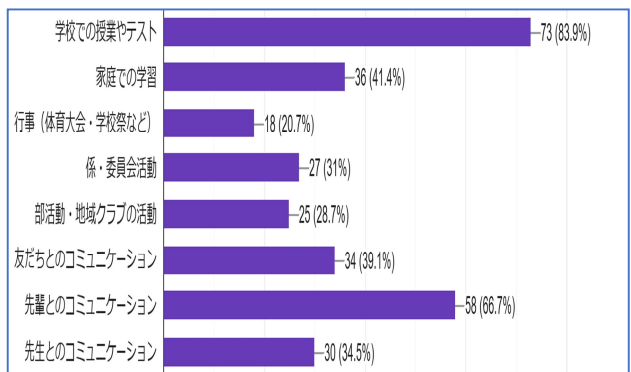


【集計結果からわかること】
①のグラフから、楽しみな気持ちを感じている児童(青・赤色部分)が76.0%(前年度は82.4%)を占めていますので、**中学校への入学に希望や期待が大きい**ことがわかります。半面、**約4人に1人は、不安**を感じていることもわかります。

②中学校に入学してから頑張りたいことや楽しみなことは何ですか。(複数回答可)



③中学校に入学してから不安に感じていることは何ですか。(複数回答可)

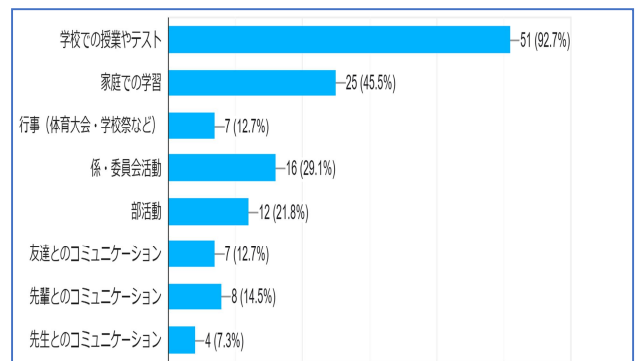
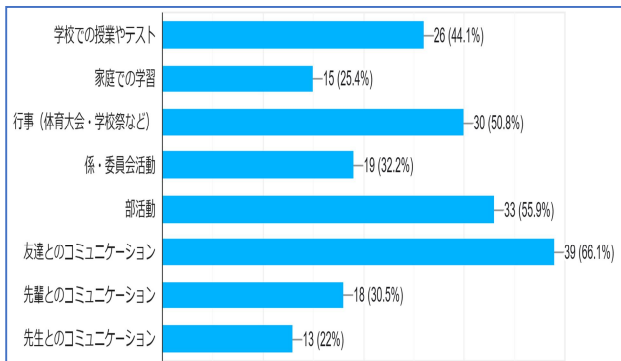


【集計結果からわかること】
②と③のグラフから、**学校での授業やテストに頑張りたい気持ちと不安な気持ちの両面**を抱えている児童が多いです。頑張りたいこと・楽しみなことは、平均で1人の児童が約5項目(前年度は3項目)選んでいることとなりますので、**多くの面で入学後の学校生活に期待し楽しみに**していることがわかります。また、不安なことについては、前年度同様、学習面に次いで、先輩・友達とのコミュニケーションの項目が多いことから、**入学後の対人関係を心配**している様子が伺えます。

Ⅱ 中1生徒対象アンケート

①中学校に入学してから頑張っていることや楽しんでい

②中学校に入学してから大変だと感じていることは何ですか。(複数回答可)



【集計結果からわかること】

①のグラフから、頑張っていること・楽しんでい

②のグラフから、大変だと感じていることは、学習面に関する項目が多く、特に学校での授業やテストに対する苦勞を感じている生徒は、前年度より約10%増えています。半面、友達とのコミュニケーションをはじめ、対人関係に対しては、あまり大変さを感じておらず前向きな様子が伺えます。また、部活動に対して大変だと感じている生徒は、前年度より約15%減っているのが特徴です。

自由記述アンケートの「中学校入学前に身に付けておいた方がよいと思うこと」では、家庭学習の習慣や基礎学力の定着と書いている生徒が多数おり、前年度と同じ結果となりました。

アンケート全体を通して「中学校入学前・入学後に大切なこと」

～新しい一歩を踏み出す鷺別小・若草小6年生の皆さんへ～

○学習面は、入学前の児童は不安を感じ、入学後の生徒も大変さを感じています。

→教科担任制や50分授業など、中学校で学習スタイルが大きく変わることが多いです。そこで大事になるのが「基礎学力の定着」と「学習習慣の確立」です。特に、家庭学習については、入学前から少しでも習慣付けておくことや入学後も継続して努力していくことが大切です。

○対人関係は、入学前の児童は不安を感じていますが、入学後の生徒は解消されています。

→例年、同じ傾向がありますので、中学校での対人関係で大きな心配を抱く必要はありません。友達や先輩、先生方とのコミュニケーションは自分を成長させ、将来的にも大切な力となりますから、中学校入学後も、さらに磨いていってほしいと思います。

中学校という新しいステージに進む日が近づいてきました。今までたくさんの思い出を作り、いろいろな経験を積んできた皆さんなら、きっと素晴らしいスタートが切れるはずですよ。中学校では、新しい友だちや先輩、先生方との出会い、そして今までとは少し違う勉強や活動が待っています。最初はドキドキするかもしれませんが、その中には楽しい発見やワクワクする瞬間がたくさん隠れています。わからないことがあれば、遠慮せずに周りの人に相談してみてください。一緒に乗り越えてくれる仲間や先生がきっといます。

鷺別中学校の門をくぐり、ともに大切な時間を過ごせる日を心待ちにしています。

